

**第79回北海道高等学校スキー競技選手権大会
兼第76回全国高等学校スキー大会北海道予選会開催要項**

主 催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会
 (公財)北海道スキー・スノーボード連盟
 後 援 小樽市・小樽市教育委員会・名寄市・名寄市教育委員会
 主 管 北海道高等学校体育連盟スキー専門部・名寄地方スキー連盟・小樽スキー連盟

大 会 日 程

1 期 日 令和8年12月17日(木)～令和9年 1月17日(日)

スペシャルジャンプ・コンバインド競技

12月17日(木)	9:00 チームキャプテンミーティング(スペシャルジャンプ・コンバインド) 9:30 スペシャルジャンプ・コンバインドジャンプ公式練習 引き続き コンバインドジャンプPCR
	13:00 クロスカントリーコースオープン
12月18日(金)	9:00 スペシャルジャンプ 引き続き コンバインドジャンプ
	13:30 コンバインドクロスカントリー10km(フリー)

クロスカントリー競技

1月14日(木)	9:00 コースオープン・公式練習(なよろ健康の森) 13:00 チームキャプテンミーティング(なよろ健康の森管理棟) 引き続き、監督会議
1月15日(金)	10:00 女子5km(クラシカル) 11:00 男子10km(クラシカル)
1月16日(土)	10:00 女子10km(フリー) 11:00 男子15km(フリー)
1月17日(日)	10:00 男子リレー(10km×4)(1・2→C 3・4→F) 女子リレー(5km×3)(1→C 2・3→F) 閉会式(なよろ健康の森)

アルペン競技

1月13日(水)	9:00 公開練習 11:00 専門委員会(朝里川温泉スキー場) 15:00 チームキャプテンミーティング・ドロー 引き続き、監督会議(朝里川温泉スキー場)
1月14日(木)	9:00 男子ジャイアントスラローム(1本目) 女子ジャイアントスラローム(1本目) 引き続き 男女ジャイアントスラローム(2本目) 表彰式終了後、チームキャプテンミーティング・ドロー(朝里川温泉スキー場)
1月15日(金)	9:00 男子スラローム(1本目) 女子スラローム(1本目) 引き続き 男女スラローム(2本目)
1月16日(土)	(予備日)

2 会 場 アルペン競技 小樽市「朝里川温泉スキー場」
 ジャンプ競技 名寄市「名寄ピヤシリシャンツェ」
 コンバインド競技 名寄市「名寄ピヤシリシャンツェ・なよろ健康の森クロスカントリーコース」
 クロスカントリー競技 名寄市「なよろ健康の森クロスカントリーコース」

3 種 目 男子 ジャイアントスラローム・スラローム
 スペシャルジャンプ・コンバインド
 クロスカントリー10km(クラシカル)・15km(フリー)
 リレー(10km×4)
 女子 ジャイアントスラローム・スラローム
 クロスカントリー5km(クラシカル)・10km(フリー)
 リレー(5km×3)

4 競技規則 全日本スキー・スノーボード連盟規則最新版に準拠する。

5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、当該校の教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- (2) 監督は校長の認めた教職員とする。引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟、且つ全国高等学校体育連盟スキー専門部に登録済みの学校の生徒で、全道大会参加の資格を得たもの(全道高校体育大会基準による)。
- (3) 全日本スキー・スノーボード連盟会員登録、および全日本スキー・スノーボード連盟競技者登録選手であること。
- (4) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
- (5) 年齢は、2007年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
- (6) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (7) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。(クロスカントリーリレー競技・北海道大会に限る)
部員不足に伴う合同チーム(詳細は北海道高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム編成(北海道)の申し合わせ」による。
- (8) 転校・転籍後6ヵ月未満のものは同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各支部長の認可があればこの限りではない。
- (9) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(9)の大会参加資格を満たした生徒について、大会参加の別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ (5)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

〔大会参加資格の別途に定める規程〕

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく運営が適切であること。
 - ② 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申告せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会参加料は、エントリー選手1名2,500円とする。

- 7 出場制限
 - (1) 個人出場 2種目以内とする。但し、リレーはこの限りでない。
 - (2) リレー 1チームとする。(男子6名、女子5名)
 - (3) 外国人留学生 男女とも1校1名までとする。

8 ブロック 令和8年度より2ブロック制(北北海道・南北海道)廃止のため、北海道大会として実施する。

- 9 得点方法
 - (1) 各種目1位→11点、2位→9点、3位→8点…10位→1点とする。
但し、学校得点は全種目上位3名とする。
 - (2) 総合優勝は、総合最高得点校とする。但し、同点の場合は各種目入賞上位数により決定する。なおも同点の時はリレーの順位とする。

- 10 表 彰 (1) 総合の部
 ア 優勝校には、男女とも北海道高等学校体育連盟会長杯を授与する。(持ち回り)
 イ 賞状は、男女とも1位から3位まで授与する。
 ウ 表彰は、閉会式で行う。(名寄市：なよろ健康の森)
 (2) 種目別の部
 ア 賞状は、男女とも1位から10位まで授与する。
 イ 賞状は、公式成績発表後、各競技会場表彰式で渡す。

- 11 参加申込 (1) 提出書類
 ①様式1「参加申込書・出場認知書」(男女各1部)
 ②様式2「リレー申込書」(リレー参加の場合のみ)
 ③様式3「送金一覧表」
 ④様式4「全国大会出場認知書」(男女各1部)
 (記入例を参照ください。学校名及び学校長押印のみで、他は書き込まない。)
 (2) 申込方法
 ア 様式1～4に必要事項を記入の上、期日までに郵送(レターパックまたは簡易書留)にて申し込むこと。

郵送先 064-8624 札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地 北海道札幌西高等学校内
 全道高校スキー大会申込担当 松本大誠 TEL 011-661-4401

- イ アと併せて、様式1・様式2の電子データーを次に示すメールアドレスに期日までに送信すること。(書式は事務局校ホームページより)

送信先: アドレス d-matamoto-d@hokkaido-c.ed.jp (松本委員)

- 事務局校(小樽双葉高等学校)ホームページ
 <<https://www.r-futaba.ed.jp/>>

- ウ 参加料の送金は「銀行振込」とし、次の口座へ手数料を差し引かず、学校名で振込むこと。(個人名は不可)

送金先: 口座番号 北洋銀行 奥沢口支店 普通 3663046
 口座名義 コウタイン・コウブンシントウバンコウ オタルフバ・コウトウガッコウ タク化ヨウ クラウチカイ
高体連・高文連当番校 小樽双葉高等学校 代表 倉内慶一

- エ 期日に遅れたもの、及び電話・FAXでの申し込みは一切受け付けない。
 *ノルディック種目は北海道選手権大会と同一大会での実施となるため、北海道選手権大会に出場する選手は、同大会への申込も別途必要となります。

(3) **申込締切り 令和8年11月26日(木) 必着**

(4) プログラム 参加人数分無料配布

12 参加料 **選手 1名 2,500円**

13 宿泊 大会事務局で斡旋をいたしません。各校で宿泊を申し込み下さい。

- 14 抽 選 (1) 期 日 《アルペン》 令和9年 1月13日(水)、14日(木)
 大会チームキャプテンミーティングでドローする。
 《ノルディック》令和8年12月下旬(北海道スキー選手権大会事務局)
 (2) 場 所 ・アルペン ー小樽市「朝里川温泉スキー場」
 ・ノルディックー名寄市(スポーツセンター内)
 (3) 方 法 [アルペン] . . . **S A J ポイントを採用する。**
 [ノルディック] . . . 北海道選手権のドローを採用する。

- 15 傷害処理 (1) 選手の傷害処理について主催者は、応急処置のみとします。
 (2) 健康保険証を必ず持参すること。

16 その他 (1) 参加資格(5)に該当する場合は、転出・転入両学校長の事由説明書を添付して、
 11月26日(木)までに専門部長(富良野高校)に提出すること。

- (2) 海外遠征等で予選会に出場できない場合は、申し込み時に全日本スキー・スノーボード連盟からの事由説明書を添付すること。ただし、申し込み後の発生は下記の期日までに専門部長（富良野高校）に提出すること。
- ジャンプ種目：令和8年12月16日（水）
 アルペン種目：令和9年 1月13日（水）
 クロスカントリー種目：令和9年 1月14日（木）
- (3) 全国大会申し込みは各種目の表彰式または閉会式後受け付ける。
- (4) 参加割当として学校負担金（男女各1,000円）、及び「スキー年鑑」代金を全国高体連スキー専門部登録時にて納入済みのこと。（1冊 3,000円）

17 全国大会

第76回全国高等学校スキー大会

- (1) 期 日 令和9年2月5日（金）～ 2月8日（月）
- (2) 会 場
- | | | |
|------------|-------------------|----------|
| アルペン競技 | 花輪スキー場ジャイアントコース | （秋田県鹿角市） |
| クロスカントリー競技 | 花輪スキー場クロスカントリーコース | （秋田県鹿角市） |
| ジャンプ競技 | 花輪シャンツェ | （秋田県鹿角市） |
| コンバインド競技 | 花輪シャンツェ | （秋田県鹿角市） |
| | 花輪スキー場クロスカントリーコース | （秋田県鹿角市） |
- (3) 申込方法
- ア 全国大会申込みは各種目の公式成績発表後及び閉会式後、受け付ける。
 イ 所定の用紙にて申し込むこと。
 ウ 生年月日・SAJ会員登録番号・SAJ競技者登録番号・必要経費（5）
- (4) 出場枠 全国大会ホームページに掲載（12月以降掲載予定）
- (5) 必要経費
- | | | |
|--------------------|--------|---------------------------------------|
| ・参加料 1種目 | 4,500円 | （女子ジャンプ・コンバインドも同じ） |
| リレー 男子 | 8,000円 | |
| 女子 | 6,000円 | |
| ・プログラム | 1,500円 | （選手・補欠とマネージャーを含む）
（監督・コーチは希望購入とする） |
| ・団費（選手団申込業務・現地総務代） | 500円 | （監督・コーチ・補欠とマネージャーを含む） |
- (6) その他 引率責任者及び監督については全道大会に準じる。ただし、引率責任者は、校長の認める当該校の職員も可とする。また、「部活動指導員（学校教育法施行規則78条の2に示された者）」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。

第76回全国高等学校スキー大会要項については、全国大会ホームページからダウンロードできます。

- 18 大会事務局 047-0014 小樽市住ノ江1丁目3番17号 小樽双葉高等学校内
 全道高校スキー大会事務局 担当 玉川 祐介
 学校TEL 0134-32-7342
 （12月26日～1月4日は事務局を閉鎖します。）

19 申込・競技に関する連絡先

<申込に関すること・アルペン種目>

大会申込担当 松本 大誠（北海道札幌西高等学校）
 学校TEL 011-661-4401（12月26日～1月4日は事務局を閉鎖します。）

<クロスカントリー種目>

委員長 小池 真（北海道富良野高等学校）
 学校TEL 0167-22-2594（12月26日～1月4日は事務局を閉鎖します。）

<ジャンプ種目>

副委員長 長谷川 孝博（北海道下川商業高等学校）
 学校TEL 01655-4-2545（12月26日～1月4日は事務局を閉鎖します。）